

信州大学医学部附属病院 脳神経外科に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2020年5月26日

**「新規プラーク画像処理ソフトを用いた人工知能による脳梗塞発症予測システムの開発」  
に関する臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。  
この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の  
情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4748
研究課題名	新規プラーク画像処理ソフトを用いた人工知能による脳梗塞発症予測システムの開発
所属(診療科等)	脳神経外科
研究責任者(職名)	花岡吉亀(助教)
研究実施期間	2020年5月26日～2024年5月25日
研究の意義、目的	頸動脈狭窄症患者さんの将来脳梗塞発症率を AI によって明らかにする研究で、適切な治療方針の選択に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2006年1月1日から2024年5月25日の期間に当院で頸部造影 CT 検査を受けられた方または受けられる方
利用する診療記録／検体	性別、年齢、身長、体重、既往歴、現病歴、使用薬剤、頸部 CT 造影検査画像
研究方法	過去の診療記録、画像より上記の内容を収集し頸動脈狭窄症患者さんの脳梗塞発症率について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	花岡吉亀(脳神経外科・助教) 電話:0263-37-2689

**診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。**

**当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がありません。**

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。